

# ガスを減らそう

には見えませんが、毎日、私たちの暮らしの一つに当たるのが、自動車の排気ガスです。の付き合い方を、みんなで考えましょう。

シリーズ  
185万都市の課題 ⑤

札幌市が抱える課題について、市民の皆さんと一緒に考えていくための企画です。

内容についてのお問い合わせは  
環境活動推進課へ ☎211-2877

## 私たちの暮らしが地球の温度を上げている？

### ● 地球温暖化の仕組み ●

地球の温暖化。これは、私たちが克服しなければならぬ世界共通の課題です。皆さんは、温暖化の大きな原因が二酸化炭素の増加にあることをご存じでしょうか。地球を包む大気中の二酸化炭素には、太陽によって温められた地表の熱が宇宙へ逃げていくのを防ぎ、気温を一定に保つ働きがあります。しかし、近年、この二酸化炭素が増え続け、地球に熱がこもるようになりました。こうした目に見えない「温室効果」の高まりが、気温の上昇を招いているのです。【図1・2】

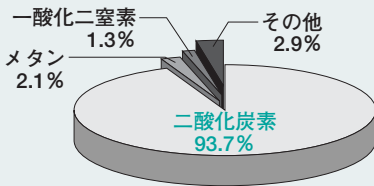
### ● 地球が温まるとどうなる ●

もしこのまま温暖化が進むと、どういう影響が出るのでしょうか。南極や北極の氷が解けて海水が増え、小さな島や陸地の一部は海の下に沈んでしまいます。さらに、激しい雨が続いて洪水が起きる一方で、日照りが続いて水不足になるなど、異常気象が発生するともいわれています。このようにいったん地球環境のバランスが崩れてしまうと、私たちの快適な暮らしは、二度と戻らないかもしれません。

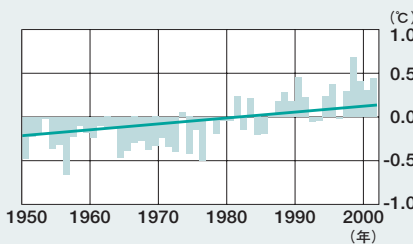
### ● 二酸化炭素の発生源 ●

しかし、地球環境に悪影響を及ぼす二酸化炭素を出しているのは、ほかでもない、私たちの暮らしなのです。「暖房を使う」「水をきれいにする」「ごみを焼却する」「電気を使う」といったエネルギーを消費するすべての活動から、二酸化炭素が発生しています。中でも、「自動車を運転する」などの運輸関係は、排出量の約三割を占め、大きな原因となっています。【図3】

■ 図1 日本から排出されている地球を暖めるガスの種類(1999年度)



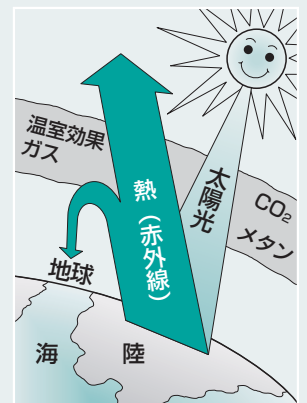
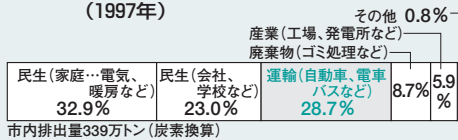
■ 図2 世界の年平均気温の年差の推移(1950~2001年)



※棒グラフは各年の値。緑線は長期傾向を示す

図1・2：環境省・環境白書（平成14年度版）  
図3：札幌市環境白書（平成14年度版）

■ 図3 市内のCO<sub>2</sub>排出量の構成比(1997年)



昨年の会場風景

## 北海道最大の環境総合イベント 環境広場さっぽろ2003を開催

環境保全に向けたさまざまな取り組みを紹介するイベントです。今年のテーマは、「みんなで支える循環型社会」。本市の施策に関する展示をはじめ、環境保全団体の活動紹介などを通じて、環境保全の大切さについて考える内容となっています。ステージショーや体験教室などのお楽しみもありますので、ぜひ会場へ足をお運びください。

■日時：8月1日(金)～3日(日)  
午前10時～午後5時(3日は午後4時)。

■会場：アクセスサポロ(白石区流通センター4)。

※入場は無料。会場へは、地下鉄大谷地駅からの送迎バスをご利用ください。

【詳細】環境活動推進課 ☎211-2877